

こども政策DXの推進について

令和5年5月26日
小倉臨時議員提出資料

「こども政策DX」の推進について

○ 取組の方向性

こどもまんなか社会の実現に向けて、デジタル技術を積極的に活用して、伴走型相談支援の実施、就労証明書に関する事務をはじめ、様々な事務において子育て家庭などが抱える様々な手間や負担を少しでも軽減し、こどもと向き合う時間を増やしていくことができるよう取り組んでいく。

主な取組

伴走型相談支援

- これまでに、オンライン面談の実施や、出産・子育て応援ギフトのマイナポータルでの電子申請に対応。
- 今後、出産・子育て応援交付金事業の全国的な定着・充実にに向けた対応や調査研究を実施する等により、デジタル技術の活用に係る地方自治体への必要な支援策について検討を進める。

就労証明書

- 就労証明書のオンライン提出についての課題等の整理や就労証明書の様式の統一を実施。
- 引き続き、令和5年秋頃目途の開始に向け、地方自治体等と連携し必要な取組を進める。

母子保健

- マイナンバーカードを乳幼児健診・妊婦健診の受診券として利用できるようにするとともに、マイナポータル等を活用して問診票をスマートフォンで事前入力することができる取組を実施予定。
- 健診結果のマイナポータルによる提供の拡充・迅速化を図る。